

「入試問題集 2024」掲載内容の訂正について

「入試問題集 2024」P.83 の「国語〔総合評価型〕解説」に一部誤りがありました。
謹んでお詫び申し上げますとともに、以下の通り訂正させていただきます。

記

(誤)	(正)
空所の前後の文脈を読み取る問題。『X性』から『Y性』を見る」視点は「別々の存在がまずあって、それからつながりを見る視点」であり、「わたしたちの普通の物の見方である」と述べられているので、『X性』は「センテンス的」ものがバラバラに存在しているというものの見方」である「分別性」であり、『Y性』はもの同士の「つながり」を見る「真実性」のことである。また、『Z性』から『Y性』を見る視点」は「ブーバーが問題にした〈われ／＼〉の視点」、すなわち『対応語』の視点」なので、『Z性』は「依他性」である。よって、選択肢③が正解。	空所の前後の文脈を読み取る問題。『X性』から『Y性』を見る」視点は「別々の存在がまずあって、それからつながりを見る視点」であり、「わたしたちの普通の物の見方である」と述べられている。「分別性」の説明で「日常的であまりにも当然」とあること、「依他性」についての説明で「一切のものは互いに依存しあっているという見方」すなわち「つながり」とは「依他性」であること、これらから『X性』が「分別性」、『Y性』が依他性であると分かる。また、『Z性』から『Y性』を見る視点」は「ブーバーが問題にした〈われ／＼〉の視点」である。問題文では、依他性を説明した後で、「これはブーバーの言う『対応語』の視点であるが、問題は、対応語には〈われ／＼〉と〈われ／＼〉の二つがあるということである」とあり、依他性には、〈われ／＼〉という常識的で日常的な見方と、〈われ／＼〉という見方の、二種類の見方があるとわかる。さらに、日常的な見方が『Y性』を見る視点であること、『Y性』が依他性であることをふまえると、『Z性』を見る視点」の『Z性』が真実性であることが確かとなる。よって、選択肢④が正解。

以 上